

タイムライン検討フロー（暫定版）



3

前回（第1回）の振り返り

■ 実施内容

シナリオの災害が発生または切迫したとき、各機関の管轄において

① 想定される被害 ② 実施する防災行動 ③ 考えられる問題（支障）

を付箋紙に記入し、パネルに貼り付けていただきました。

災害シナリオの場面と具体的な被害のイメージをして頂きました

【参考資料1】に、浸水被害想定を追記した『想定シナリオ』を添付しています。

「何を」を整理するための基礎情報となります。

本日のワークショップで「防災行動項目」として提示いたします。

対策の検討が必要な問題が多く挙げられました。

次回以降のWSで対策を検討し、行動項目として取り入れていきます。

4

前回（第1回）の振り返り

■想定被害 ※詳細は【参考資料2】をご参照ください。

- 現象土砂災害の発生、洪水、河川増水、堤防決壊 など
- 交通障害道路の冠水・寸断、通行止め、公共交通の不通 など
- 停電・通信障害.....電柱の切断による停電、光ファイバー網・電話の不通 など
- 家屋・農地被害.....田畑の浸水、床上・床下浸水 など
- インフラ被害断水、河川管理施設の損壊、公共施設の浸水、流木被害など
- 人的被害逃げ遅れ、避難中の被害、外水に巻き込まれ など

被害	交通障害	停電・通信障害	家屋・農地被害	インフラ被害	人的被害
土砂災害の発生	道路の冠水・寸断	電柱の切断による停電	田畑の浸水	断水	逃げ遅れ
洪水	公共交通の不通	光ファイバー網・電話の不通	床上・床下浸水	河川管理施設の損壊	避難中の被害
河川増水				公共施設の浸水	外水に巻き込まれ
堤防決壊				流木被害	

前回（第1回）の振り返り

■防災行動 ※詳細は【参考資料2】をご参照ください。

- 情報収集・分析.....観測情報(気象・水文)・地域情報の把握 など
- 情報伝達・公表.....予警報の発表、ホットライン・町担当者への電話連絡 など
- 体制構築・対策準備.....監視観測体制、災对本部、資機材点検・確認 など
- 水防活動・応急対策.....水防活動、管理施設操作、道路啓開 など
- 関係機関調整人員・リエゾン派遣、災害派遣要請、災害協定会社 など
- 住民避難等避難所開設、安否確認、避難呼かけ、避難誘導 など

情報収集・分析	情報伝達・公表	体制構築・対策準備	水防活動・応急対策	関係機関調整	住民避難等
観測情報(気象・水文)・地域情報の把握	予警報の発表、ホットライン・町担当者への電話連絡	監視観測体制、災对本部、資機材点検・確認	水防活動、管理施設操作、道路啓開	人員・リエゾン派遣、災害派遣要請、災害協定会社	避難所開設、安否確認、避難呼かけ、避難誘導

前回（第1回）の振り返り

■支障・問題 ※詳細は【参考資料2】をご参照ください。

伝達手段の不足.....業務輻輳・夜間、広報手段、情報輻輳、通行止め周知 など
停電・通信障害.....通信途絶(停電・輻輳) など
交通障害.....応急対策・人員派遣への支障、避難者被害・移動困難 など
人員不足.....問合せ対応、対応人員不足、応援人員収容場所 など
施設機材の障害.....機器の故障、土のう不足、機材・重機不足 など
住民対応.....避難者の殺到、避難行動要支援者、孤立住民の把握 など
対応者の二次被害.....支援者や防災対応者の危険・被災 など



7

前回（第1回）の振り返り

■実施内容

シナリオの災害が発生または切迫したとき、各機関の管轄において

① 想定される被害 ② 実施する防災行動 ③ 考えられる問題(支障)

を付箋紙に記入し、パネルに貼り付けていただきました。

災害シナリオの場面と具体的な被害のイメージングをして頂きました

【参考資料1】に、浸水被害想定を追記した『想定シナリオ』を添付しています。

「何を」を整理するための基礎情報となります。

本日のワークショップで「防災行動項目」として提示いたします。

対策の検討が必要な問題が多く挙げられました。

次回以降のWSで対策を検討し、行動項目として取り入れていきます。

8

本日のワークショップ

■本日の目標

- 前回挙げられた防災行動項目をもとに、**行動のタイミングを整理**する。
- **防災行動項目を補完**する。
- 意思決定Gは、別メニュー「防災情報・体制切り替えタイミング」を整理。

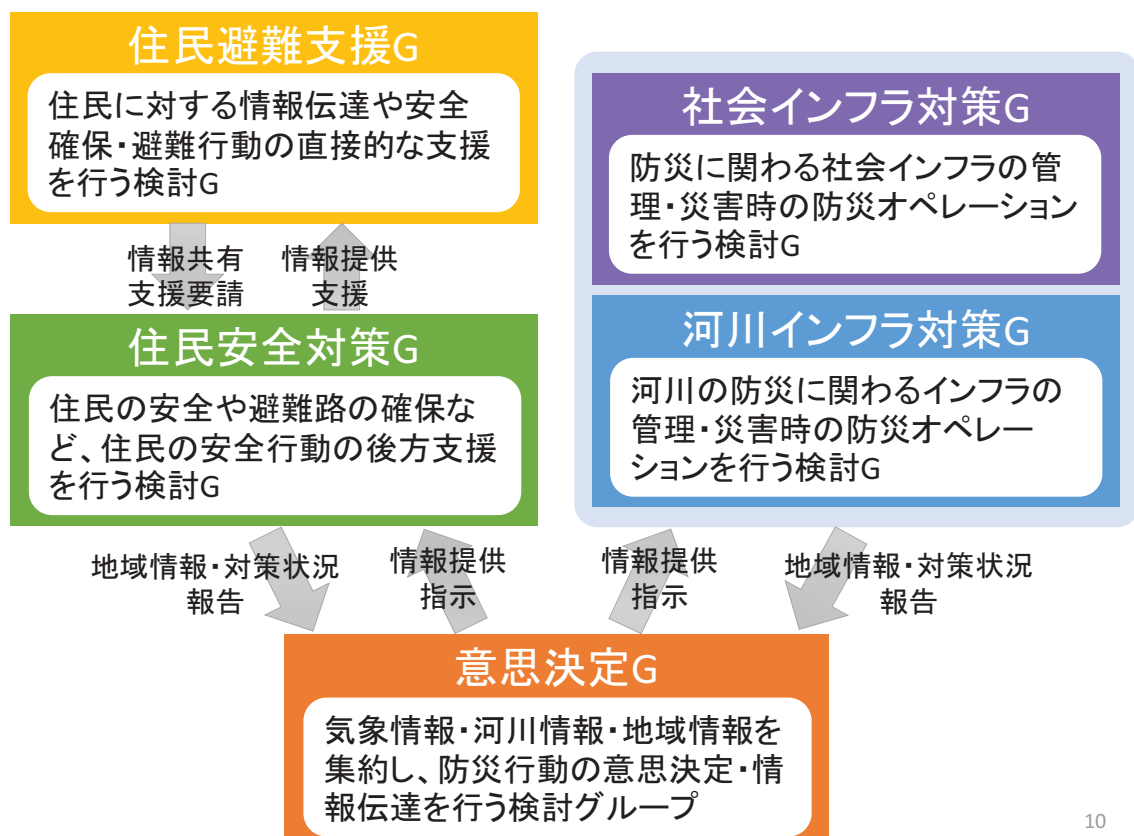
■実施内容

本日から、防災行動の役割ごとの**グループワーク**を行います。

- 各グループで行う防災行動を完了すべき**タイミング**を設定します。
- 完了までに行う防災行動の**順序・実施タイミング**を整理します。
- 不足している防災行動を挙げ、上記同様に整理します。

9

グループ構成



10

グループ構成

意思決定G	住民避難支援G	住民安全対策G	河川インフラ対策G	社会インフラ対策G
平取町	平取町 町民課	平取町 産業課	北海道電力 日高水力センター	平取町 建設水道課
平取町 まちづくり課	平取町 保健福祉課	国民健康保険病院	胆振総合振興局 室蘭建設管理部	沙流土地改良区
日高振興局 地域政策部	平取町 生涯学習課	平取建設協会	室蘭開発建設部 苫小牧河川事務所	北海道電力 富川営業所
室蘭地方气象台	平取町自治振興会	消防本部	室蘭開発建設部 二風谷ダム管理所	NTT東日本 北海道災害対策室
室蘭開発建設部 防災対策官	平取消防団	札幌方面 門別警察署	室蘭開発建設部 沙流川ダム建設事務所	道南バス 平取営業所
室蘭開発建設部 治水課	消防署平取支署	北海道電力 富川営業所		胆振総合振興局 室蘭建設管理部
		NTT東日本 苫小牧支店		日高北部 森林管理署
		陸上自衛隊		室蘭開発建設部 道路防災推進官
		室蘭開発建設部 苫小牧河川事務所		室蘭開発建設部 公物管理課

時系列に基づく大まかな状況

	現象	時間
状況1	台風が本州に接近し、今後日高地方に影響する恐れが生じる。	-58
	气象台が台風説明会を実施。	-37
	大雨・洪水注意報が発表される。	-36
	前線が活発化し、平取町で降水開始。	-26
状況2	大雨・洪水注意報(警報予告)が発表される。	-22
	大雨・洪水警報が発表される。	-12
	水防警報(待機)が発表される。	-10
	はん濫注意水位を超過し、はん濫注意情報・水防警報(出動)が発表される。	-9
状況3	平取町内で内水はん濫が発生。各地で内水はん濫が拡大する。	-7
	避難判断水位を超過し、はん濫警戒情報が発表される。	-3
状況4	はん濫危険水位を超過し、はん濫危険情報が発表される。	-2
	計画高水位を超過。	-1
状況5	堤防が決壊(右岸15.6KP付近)。はん濫発生情報が発表される。	0
	大雨警報から大雨注意報に切り替えられる。	2
状況6	外水による浸水面積が最大となり、徐々に減少に転じる。	12
	以降の災害発生の恐れがなくなる。	24
	応急復旧工事が完了し、はん濫が収束する。	48

グループワークの方法

①テーブル上に整理表があります。

- 左列に「災害シナリオ」に対応した「状況」を示しています。
- 最上行に各グループの役割に応じた「対応事項(テーマ)」を示しています。
- この整理表上に、以下のカードを置いていきます。

沙流川平取地区水害タイムライン 第2回検討会ワークシート

②住民避難支援グループ

状況/検討テーマ	住民の安全な避難	避難所の対応	
【状況1】 台風が本州接近、日高地方に影響する恐れ(-58) 台風説明会(-37) 大雨・洪水注意報発表(-36) 平取町で降水開始(-26)			
【状況2】 大雨・洪水注意報(警報予告)発表(-22) 大雨・洪水警報発表(-12) 水防警報(待機)発表(-10) はん濫注意情報発表(-9) 水防警報(出動)発表(-9)			
【状況3】 町内で内水はん濫発生(-7) はん濫警戒情報発表(-3)			
【状況4】 はん濫危険情報発表(-2) 計画高水位を超過(-1)			
【状況5】 堤防が決壊(0) はん濫発生情報発表(0) 大雨注意報に切り替え(2)			
【状況6】 浸水面積最大～減少に(12) 復旧完了、災害収束、(48)			

グループワークの方法

②防災行動項目カード(項目カード)を配置します。

- 対応事項(テーマ)を遂行するために必要な行動項目のカードを選びます。
- 完了しなければならないタイミング(状況)を考慮しつつ配置します。
- カード間の関係に応じて矢印や線を記入します。

沙流川平取地区水害タイムライン 第2回検討会ワークシート

②住民避難支援グループ

状況/検討テーマ	住民の安全な避難	避難所の対応	
【状況1】 台風が本州接近、日高地方に影響する恐れ(-58) 台風説明会(-37) 大雨・洪水注意報発表(-36) 平取町で降水開始(-26)			
【状況2】 大雨・洪水注意報(警報予告)発表(-22) 大雨・洪水警報発表(-12) 水防警報(待機)発表(-10) はん濫注意情報発表(-9) 水防警報(出動)発表(-9)			
【状況3】 町内で内水はん濫発生(-7) はん濫警戒情報発表(-3)			
【状況4】 はん濫危険情報発表(-2) 計画高水位を超過(-1)			
【状況5】 堤防が決壊(0) はん濫発生情報発表(0) 大雨注意報に切り替え(2)			
【状況6】 浸水面積最大～減少に(12) 復旧完了、災害収束、(48)			

グループワークの方法

③不足している防災行動項目を追加します。







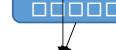






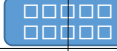

●項目カードを整理する中で不足している行動項目があれば付箋紙に記入し、整理表に貼り付けます。

●最初に提示している2つの対応事項(テーマ)が完成したら、各グループの役割を考慮の上、別の役割を記入し、行動項目を追加・配置していきます。

●防災行動上の課題や問題点がある場合は、別の色の付箋紙に記入し、貼り付けておきます。

沙流川平取地区水害タイムライン 第2回検討会ワークシート

②住民避難支援グループ

状況/検討テーマ	住民の安全な避難	避難所の対応	■■■■■■
【状況1】 台風が本州接近、日高地方に影響する恐れ(-58) 台風強明会(-37) 大雨・洪水注意報発表(-36) 平取町で降水開始(-26)			
【状況2】 大雨・洪水注意報(警報予告)発表(-22) 大雨・洪水警報発表(-12) 水防警報(待機)発表(-10) はん濫注意情報発表(-9) 水防警報(出動)発表(-9)	 		
【状況3】 町内で内水はん濫発生(-7) はん濫警戒情報発表(-3)	 		
【状況4】 はん濫危険情報発表(-2) 計画高水位を超過(-1)			
【状況5】 堤防が決壊(0) はん濫発生情報発表(0) 大雨注意報に切り替え(2)			
【状況6】 浸水面積最大~減少に(12) 復旧完了、災害収束、(48)			

グループワークを始めるにあたって

■まずはグループリーダーを決めてください。

・グループリーダーは、グループ討議の進行と発表を行っていただきます。

■はじめはテーブルファシリテーターが進行します。

・各グループに世話役として、検討内容を熟知したテーブルファシリテーターが入ります。

・検討内容や検討方法はテーブルファシリテーターに訊いてください。

■終了10分前にアナウンスしますので、発表の準備を開始してください。

それでは、グループワークを始めてください。

①テーブル上に整理表があります。

- 左列に「災害シナリオ」に対応した「状況」を示しています。
- 最上行に各グループの役割に応じた「対応事項(テーマ)」を示しています。
- この整理表上に、以下のカードを置いていきます。

②防災行動項目カード(項目カード)を配置します。

- 対応事項(テーマ)を遂行するために必要な行動項目のカードを選びます。
- 完了しなければならないタイミング(状況)を考慮しつつ配置します。
- カード間の関係に応じて矢印や線を記入します。

③不足している防災行動項目を追加します。

- 項目カードを整理する中で不足している行動項目があれば付箋紙に記入し、整理表に貼り付けます。
- 最初に提示している2つの対応事項(テーマ)が完成したら、各グループの役割を考慮の上、別の役割を記入し、行動項目を追加・配置していきます。
- 防災行動上の課題や問題点がある場合は、別の色の付箋紙に記入し、貼り付けておきます。

グループ発表の準備を始めてください。

終了10分前になりました。

グループリーダーを中心に、発表の準備を開始してください。

■グループ発表

- グループリーダーから各グループの検討成果を発表してください。
- その他のグループの方は、自らの機関やグループと関連する情報伝達や防災行動など必要な連携事項をメモしておいてください。

おわりに

- 本日検討頂いた各グループの防災行動と実施タイミングは、事務局で整理し、「タイムライン素案」としてとりまとめます。
- 次回は、以下の検討を予定しています。
 - ・防災行動「細目」の整理
 - ・意思決定Gの情報伝達に応じた行動タイミングの確認
 - ・第1回で挙げられた「支障」「問題」の解決策の検討とタイムラインへの反映
- 今後のワークショップに活かすため、「振り返りシート」のご記入をお願いいたします。

○:参加してよかったと思うこと	×:悪かったこと
△:進め方に対するご提案	?:わからなかったこと 言い残したこと